

2025 年 7 月 28 日

岐阜大学医学部附属病院に入院された患者さんへ

「 高齢者における摂食・嚥下障害に対する薬剤の影響に関する調査 」 への協力をお願い

岐阜大学医学部附属病院では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2021 年 10 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に岐阜大学医学部附属病院に入院した 65 歳以上の患者

研究期間：倫理審査委員会許可日～ 2028 年 3 月 31 日

研究目的・方法

内服している薬剤の影響で、嚥下機能が低下する恐れがあることが古くから言われています。診療録より、嚥下機能とそれに関わる薬剤の影響を調査することで、嚥下機能を低下させる薬、逆によくする薬を明らかにします。調査は電子カルテを用いて過去の記録を遡って行います。

研究に用いる情報の種類

以下の項目について診療録より取得します。年齢、身長、体重、および AST, ALT, T-Bil, Alb, Cre, eGFR の血液検査結果、EAT-10 質問票、FILS、使用している薬剤。なお、これらはすべて日常診療で実施された項目です。

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日: 2024 年 11 月 8 日

外部への情報の提供

個人の情報が特定されないように加工したものを浜松市リハビリテーション病院に提供するが、対照表は岐阜大学にて保管する。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りに

なった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名:鈴木昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

氏名:鈴木 昭夫

共同研究機関等:

浜松市リハビリテーション病院

氏名：藤島 一郎

岐阜薬科大学

氏名：小林亮

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の指名

岐阜大学医学系研究科 研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院 病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

電話番号:058-230-7088

氏名:西田 承平

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係 〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel:058-230-6059

E-mail:rinri@t.gifu-u.ac.jp

